

置く乗合バスが回送運行中、右折した際、右後方から進行してきた路面電車と衝突した。

この事故による負傷者はなし。

事故は、当該バス運転者が右後方の確認不十分のまま右折を開始したため発生した模様。

(3) 法人タクシーの衝突事故①

6月2日（土）午前3時35分頃、鹿児島県の市道交差点において、同県に営業所を置く法人タクシーが乗客1名を乗せ運行中、右方向から一時停止をせずに当該交差点に進入してきた軽自動車と衝突した。

この事故により、当該タクシーの乗客が死亡し、運転者が軽傷を負った。

現場は、軽自動車側に一時停止の標識があり、また、軽自動車の運転者は酒気を帯びていた模様。

(4) 法人タクシーの衝突事故②

6月3日（日）午前4時24分頃、千葉県の国道交差点において、同県に営業所を置く法人タクシーが乗客1名を乗せ運行中、青信号で右折を開始ところ対向車線を直進してきた2人乗りの二輪車と衝突した。

この事故により、二輪車の運転者が死亡し、同乗者が重傷、当該タクシーの乗客が軽傷を負った。

(5) 法人タクシーの衝突・横転事故

6月4日（月）午後10時00分頃、宮城県の国道交差点において、同県に営業所を置く法人タクシー①が空車で運行中、左方向から進行してきた別の法人タクシー②（空車）と衝突した。

タクシー①は横転して交差点脇の駐車場に駐車していた車両に衝突して停止し、タクシー②は駐車場の看板に衝突し停止した。

この事故により、双方の運転者が軽傷を負った。

現場の交差点には信号機が設置されており、事故当時、タクシー①は信号が黄から赤に変わるところで交差点に進入し、タクシー②は信号が赤で交差点に進入した模様。

(6) タンク車の衝突・危険物漏洩事故

6月7日（木）午前5時20分頃、三重県の自動車専用道路において、愛知県に営業所を置くタンク車が運行中、前方を走行中のトラクタ・トレーラに追突し、当該タンク車に積載していた危険物の一部が路上に漏洩した。

この事故による負傷者はなし。

上記6件の死傷者数計：死亡2名、重傷2名、軽傷4名（速報値）



2. トピック

(1) 健康起因事故の防止に向けた健康管理の実施について (新着情報)

6月3日、富山県の東海北陸道を走行中のバスの運転者が意識を失ったことにより、当該バスがセンターポールを倒して対向車線の側壁に接触し、異変に気づいた乗客数名がハンドルとブレーキを操作することによりバスを停車させた事故が発生しました。

また、6月1日にも、東京都の上野公園横の道路を走行中のバスの運転者が意識を失ったことにより当該バスが側壁に衝突する事故が発生しました。

これらの事故の原因については調査中ですが、事業用自動車の運転者が疾病により運転を継続できなくなる事故については、毎年多く発生しており、国土交通省としては、自動車運送事業者に対して、法令に基づく運転者の健康診断の実施を始めとした運転者に対する健康管理を適切に行っていただくため、次の手引き書を策定し、運転者の健康起因事故防止のための取組を行っていただくことを推奨しています。

自動車運送事業者におかれましては、このマニュアル等による運転者の健康管理を適切に実施していただくようお願いします。

- ・「事業用自動車の運転者の健康管理マニュアル」
(平成22年7月策定、平成26年4月改訂)
- ・「自動車運送事業者における睡眠時無呼吸症候群対策マニュアル」
(平成15年6月策定、平成19年6月及び平成27年8月改訂)
- ・「自動車運送事業者における脳血管疾患対策ガイドライン」
(平成30年2月策定)

※これらのマニュアル等については、下記リンク先をご覧ください。

→ <http://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/03manual/index.html>

(2) 事業用自動車事故調査委員会の調査報告書の公表について (新着情報)

今般、下記の調査事案について、報告書が議決されたことを受け、当該報告書を公表いたします。

○ 重要調査対象

- ・トラクタ・バンセミトレーラの追突事故（香川県観音寺市）
- ・中型トラックの追突事故（山口県下松市）
- ・トラクタ・車両運搬セミトレーラの対歩行者事故（大阪市住之江区）
- ・大型トラックの追突事故（静岡県焼津市）

※詳細については、下記リンク先をご覧ください。

→ http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha02_hh_000346.html

(3)「指導監督指針」及び「指導監督マニュアル」を一部改正
(新着情報)

国土交通省では、

- ・睡眠不足による重大事交通事故の発生
- ・事故発生時や積雪時等の緊急時の対応が不十分である事案の発生
- ・被害軽減ブレーキ等の運転支援装置を備えた車両の普及

などを踏まえ、「自動車運送事業者が運転者に対して行う指導及び監督の指針」
(告示)に、これらに対応する内容を追加するための改正を行いました。

また、同指針の具体的な実施事項等を示した「自動車運送事業者が事業用自動車の運転者に対して行う一般的な指導及び監督の実施マニュアル」についても、指針の改正に関する内容の追加をはじめ、指導監督に活用できる内容を追加する改訂を行いました。

各事業者様におかれましては、下記のURLより告示の改正内容について確認いただき、運転者に対し必要な指導監督を適切に実施するようお願いいたします。
また、指導監督にあたっては、改訂版のマニュアルを是非ご活用ください。

※詳細については、下記リンク先をご覧ください。

→ http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha02_hh_000344.html

(4)「睡眠不足に起因する事故防止対策の強化」に関する「よくある質問」について
(新着情報)

居眠り運転に起因する事故を防止し、また、働き方改革を進める観点から、運転者の睡眠時間の確保についてバス・タクシー・トラック事業者の意識を高めるた

め、平成30年6月1日（金）から睡眠不足に起因する事故の防止対策を強化することとし、旅客自動車運送事業運輸規則及び貨物自動車運送事業輸送安全規則を改正したところです。

今般、対策の強化に関する「よくある質問」を作成しましたので、お知らせします。

※詳細については、下記リンク先をご覧ください。

→ <https://www.mlit.go.jp/jidosha/enzen/03sleep/index.html>

※旅客自動車運送事業運輸規則及び貨物自動車運送事業輸送安全規則を改正については、下記リンク先をご覧ください。

→ http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha02_hh_000341.html

(5)「不正改造車を排除する運動」強化月間（6月）が始まります～特に違法マフラーの排除に向けた取組みを強化～
（新着情報）

国土交通省では、6月を『不正改造車を排除する運動』の強化月間として、関係省庁、自動車関係団体等と連携し、全国で集中的に街頭検査を実施するなど、平穏な生活環境を破壊する原因となっている違法マフラーなどの排除に向けた取組みを強化します。

※詳細については、下記リンク先をご覧ください。

→ http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha09_hh_000182.html

(6)三菱ふそう製 大型・中型バスのセンターメンバー腐食に対するリコールについて
（配信日：H30.5.25）

三菱ふそう製 大型・中型バスについて、緩衝装置の取付部（センターメンバー）の防錆措置が不十分であるため、雨水や融雪剤などの影響により腐食が進行し、最悪の場合、センターメンバーが破断してハンドル操作ができなくなるおそれがあることから、三菱ふそうにおいて検証中であったものの早急に対策を行うべく、暫定措置として、9,562台についてセンターメンバーの防錆措置を実施する等のリコールが平成29年2月14日に届出されたところです。

今般、検証結果を踏まえ、恒久対策を確定するとともに、対象範囲を拡大して約15,000台について、平成30年5月25日にリコールが届出されました。

【参考】

* 自動車局ホームページ

(<http://www.mlit.go.jp/jidosha/index.html>)

* 自動車の不具合情報はこちら

最近、自動車に乗っていたら異常発生、なんてことはありませんでしたか。そんな時は、車検証を用意して、国土交通省「自動車不具合情報ホットライン」に連絡です。皆様の声は、車種ごとに、ホームページ上で公開され、メーカーがきちんとリコールをしたり、メーカーのリコール隠しを防ぐために活用されます。

・ ホームページ受付

(<http://www.mlit.go.jp/jidosha/carinf/rcl/hotline.html>)

・ フリーダイヤル受付 0120-744-960

(平日9:30~12:00 13:00~17:30)

・ 自動音声受付 03-3580-4434 (年中無休・24時間)

* 自動車のリコール等の通知等があったときは！

使用されている自動車について、自動車ディーラーなどから、リコール又は改善対策の通知が送付されたり、その対象であることが新聞等で公表されたときは、安全・環境への影響から、その自動車の修理を行うことが必要になったということです。道路運送車両法により、自動車ユーザーは、自分の自動車が保安基準に適合するよう点検・整備する義務がありますので、忘れずに修理を受けましょう。

